

# 平成28年度

## 「言語聴覚の日」イベント報告



### 富山県

今年度、富山県言語聴覚士会は第24回富山県介護予防研究会の担当となり、「言語聴覚の日」に合わせて8月28日にイベントを開催しました。

テーマを「失語症を理解する」とし、失語症という障害をできるだけ多くの方に理解していただきたいという思いから失語症の方々が出演されているドキュメンタリー映画「言葉のきずな」を上映しました。映画上映にあたり、失語症についての講義、そして富山県失語症友の会会員による意見発表を合わせて行いました。また参加者に言語聴覚士のパンフレット、県士会員で作成した失語症についてのパンフレットを配布しました。そして県士会名入のボールペンを配布し併せて広報を行いました。

映画の上映中は出演者の様子やことばに対して、会場から笑いや共感のことばが聞かれ楽しんで鑑賞されている様子が見られました。上映後には「普段関わっている失語症者の方ともっとコミュニケーションを取ろうと思った。」「失語症者にとって家族、支援者の理解、支えが改めて大切だと感じた。」といった感想をいただき、参加者の失語症についての理解を深めることができたのではないかと感じました。

反省点として、今回の参加者が医療、福祉職従事者、そして失語症当事者とその家族の方がほとんどであった点がありました。今後は一般の方にも興味をもって参加していただけるようなイベントを企画する必要性を感じました。

本イベントの開催にあたりご協力いただいた映画「言葉のきずな」事務局様、スタッフの皆様、そしてご後援いただいた各団体様に感謝申し上げます。



富山県言語聴覚士会 広報部  
谷内 勇輝